

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第1章 よい教育ってどんな教育？

WORK ①

あなたの教育の原風景（イメージ）を探ってみよう 次のページの例を参考に、「教育」ということばを中心トピックにして、あなたのマインド・マップを作成してみてください。

また、可能であれば、他の人が思い描いたイメージと交流し合ってみてください。普段、あなたが当たり前だと思っていた教育のイメージに、新たな「問い」が生まれてくるかもしれません。そして、あなたが抱いていた教育についての「原風景」が、ほんのりとみえてくるかもしれません。

WORK ②

教育の目的 あなたは、教育の目的でもっとも大切にすべきものは何だと思いますか。既存の文化の伝達・伝承だと思いませんか、それとも新たな文化の創造だと思いませんか。あえてどちらかの立場をとりながら、その根拠も明らかにしながら話し合ってみてください。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第2章 教育を社会の視点から考えてみよう

WORK ③

社会はどんな知識・技術・能力を求めているのでしょうか 私たちが現在生きている社会、あるいは将来の社会では、教育をとおして、どのような知識・技術や能力を伸長させることが求められるのでしょうか。また、そうした知識・技術や能力は具体的にどのような教育によって育まれるのでしょうか。OECDのキー・コンピテンシーも参考にしながら、話し合ってみましょう。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第3章 子どもという存在／人間という存在

WORK ④

子ども時代の生活世界から考えてみよう あなたがよく歌ってもらった子守唄は何ですか。あなたが、幼い頃に親や大人から聞いたお話（昔話や民話）は覚えていますか。幼い頃にあなたが楽しんだ手遊び歌は覚えていますか。子ども時代に、あなたが見て、聞いて、感じていた生活世界を思い出しながら、互いに語り合ってみてください。子どもという存在を理解する手がかりがみえてくるかもしれません。

WORK ⑤

子どもの本性は善か悪か？ ところで、あなたは、人間の子どもは、生来「善なる存在」だと思いますか、それとも「悪なる存在」だと思いますか。その理由も明らかにしながら話し合ってみてください。

WORK ⑥

「育ち」のイメージを描いてみよう あなたは、人間の「育ち」をどのようにイメージしますか。あくまでイメージとして描いてみてください。絵でも、記号でも、ことばでもかまいません。それは、右肩上がりのカーブですか。小さな階段のようなものですか。膨らみゆく風船のようなものですか。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第4章 教え方は試行錯誤されてきた—教育方法の歴史

WORK ⑦

教え方の上手い教師のイメージとは？ あなたは教え方が上手い、と感じる人に出会ったことはありますか。なぜあなたはその人の教え方が上手いと感じたのでしょうか。下の例を参考に、その理由のマインド・マップをつくってみてください。そして、他の人とみせあってみてください。あなたが無意識に求めていた巧みな教育方法のイメージがみえてくるかもしれません。

WORK ⑧

子どもの教育可能性をどうとらえればよいのか あなたは、子どもの精神をタブラ・ラーサに見立てて行われる教育について賛成ですか、それとも反対ですか。その理由も明らかにして話し合ってみてください。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第5章 教育を受ける権利

WORK ⑧

教育の無償範囲はどこまで？ 世界には、義務教育学校の授業料だけでなく、通学費、給食費、学用品費なども無償にしている国があります。無償の範囲は、どこまで広げるべきでしょうか。また、日本では、私立小・中学校の場合、授業料を家庭が負担していますが、国公立学校と同じように無償にすべきでしょうか。さらに、小学校や中学校だけでなく、保育所・幼稚園、高校、大学の授業料も無償にすべきでしょうか。意見を出し合い、話し合ってみましょう。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第6章 子どもの学びを支える仕組み

WORK なし

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第7章 子どものための学校ってどんな学校？

WORK ⑩

あなたが考える理想の学校とは あなたも、こんなところが変わったら、もっと学校に行きたくなるのにか、楽しく勉強できそうだな、と思ったことがありますか。もしあったら、思い出して、その内容を書き出してみましょ。そして、できたら、他の人と書き出したものを交換して、内容について話し合ってみてください。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第8章 学校では何を学ぶの？

WORK ⑩

学習指導要領を読んでみよう 現在の学習指導要領は、冊子体のほか、文部科学省の HP でも全文が閲覧できます。ぜひ一度は目を通して、本文にあげた以外にも、どんな特徴があるか調べてみましょう。

WORK ⑪

潜在的カリキュラムにはどんなものがあるのか？ 潜在的カリキュラムには、本文にあげた例以外にもいろいろなものがあります。どんなものがあるか考え、思いつくままに書き出して、リストをつくってみましょう。そしてできたら、他の人とリストを交換し合い、自分では思いつかなかった例について話し合ってみましょう。

あなたにとっての未来（理想）のカリキュラムとは シティズンシップのほかに、私たちが学校でもっと積極的に学んだほうがよいことがあるかもしれません。あなたが考える未来（理想）の教育課程、カリキュラムとはどのようなものですか。できたら、他の人と話し合ってみましょう。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第9章 よい先生ってどんな先生？

WORK ⑩

教師像をとらえ直す はじめに、あなたが抱いている教師像をとらえ直してみよう。

- ① あなたは、どのような先生が好きでしたか？
- ② あなたは、どのような先生を尊敬していましたか？
- ③ あなたは、どのような先生になりたいですか？

それぞれの問いについて、あなたの具体的なイメージをいくつか思い描いてみてください。その後に「よい先生」ということばを中心トピックにして、あなたのマインド・マップを作成してみてください。

教師の自己形成・育ちについて考える このような歴史から、あなたは、よい教師像がどのように形成されつつあると思いますか。また、あなたが、よい教師をめざして育ち続けるためには、どのような環境が必要だと思いますか。その根拠も明確にしながら話し合ってみてください。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第 10 章 どんなふうにも子どもに接すればよいのか？

WORK ⑩

他者への応答の特徴をみつけ合ってみよう まず、2人で向かい合い、1つのお手玉でキャッチボールをしてみてください。それができたら、今度は、2人の人が向き合ったまま、それぞれの人が1つずつお手玉をもち、それを2人で同時に〈投げて—受け取る〉ということに挑戦してみてください（関矢、1984）。

相手をよくみて投げること、相手の投げたお手玉を受け取る準備をしながら投げること、互いに呼吸を合わせて投げ合うこと——これを同時にこなすことは想像以上に難しいことです。



うまく「投げて—受け取る」ことができたとき、あなたは、相手にどのような表情で、どのようなことばをかけましたか。どんな玉がとんできても「ナイスボール！」といって受けとれましたか。うまくいかなかったときは、どうでしたか。相手を責めてしまいましたか、それとも自分を責めてしまいましたか。「なかなかうまくいかないものだね……」と、互いに顔を見合わせ、はにかみ笑いをしましたか。周りで見ている人がいたら、その人たちは、どのような応答をしてくれましたか。一緒にふりかえってみてください。

あくまで遊びの世界で、自分の他者への応答の特徴（そのよいところ）をみつけ合ってみてください。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第 11 章 子どもがよく学ぶためには？

WORK ⑰

指導案をデザインしてみよう もし、あなたがこのクラスの教師だったら、子どもたちにとって意味のある「学び」をどのようにデザインしますか。明日の〈0+0〉の授業のプランをどのように構想しますか。あなたなりの指導案を考えてみてください。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第12章 学校を卒業したら学ばなくてもよいのか？

WORK ⑱

多様な生涯学習 本文にあるように、今日の生涯学習は、カルチャーセンターや通信講座を利用した趣味・教養の学習、資格取得目的の学習、まちづくりを意識した地域課題の学習など、さまざまな形で行われています。あなたがこれまでに経験してきた生涯学習をリストアップしてみましょう。

WORK ⑲

社会教育はほんとうに要らない？ 自主的・主体的な学習を国や地方自治体が「支援」することなどはできないのであり、結局は「統制」にならざるをえないのかでしょうか。また、ほんとうに自主的な学習に対する専門的な見地からの支援は必要ないのでしょうか。もし、そのような学習支援が必要であるとすれば、その役割はだれがどのように担うのがよいのでしょうか。これらの問いについて、あなたはどのように思いますか。できれば、他の人と話し合ってみましょう。

--	--

WORK シート

『問いからはじめる教育学』●第 13 章 教育と学校の未来はどうなるの？

WORK なし